

支部戦略プラン（支部健康づくり戦略） 及び令和 9 年度事業について



令和 8 年 1 0 月 1 9 日
全国健康保険協会群馬支部

目次

INDEX

I	群馬支部課題シート	3
II	群馬支部 健康づくり戦略（案）	4
III	令和9年度事業について	10

	課題
1	◎血圧リスク保有者が全国平均より多い ・血圧リスク保有割合の年齢階級別ではすべての年齢階級で男女ともに全国平均を上回っている。 ・血圧リスク該当者割合が50%を超えている業態が複数ある。 ※ 群馬県民の食塩摂取量は県の健康増進計画の目標や国の摂取基準量を大きく超えている。
2	◎特定保健指導の実施率が低い ・令和5年度の群馬県の特定保健指導実施率は全国ワースト3位である。 ・保険者別にみると、群馬支部の実施率（令和7年度）は全国44位、国保加入者の都道府県別実施率（令和7年度速報）においても全国40位と、特定保健指導の実施率の低さは群馬県全体の課題である。
3	◎健康宣言事業所割合が全国平均より低い ・被保険者数50人以上事業所の宣言割合は30.0%であり全国平均を下回っている。 ・加入事業所数40,000社に対して健康宣言事業所1,800社（4.5%）であり、健康経営に取り組む事業所の拡大と協会けんぽのフォローの充実が必要である。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

中期戦略プランを踏まえ、当支部における「支部健康づくり戦略」の構成及び主な取組は以下の通りです。

群馬支部健康づくり戦略

I) 戦略目標

データヘルス計画（第3次）、群馬県健康増進計画（元気県ぐんま21・（第3次））に基づき、健診、特定保健指導、重症化予防、コラボヘルス及びヘルスリテラシーの向上等を通じ、加入者の健康の保持・増進を図るとともに、加入者が良質かつ効率的な医療を享受できるよう取組を推進します。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

中期戦略プランを踏まえ、当支部における「支部健康づくり戦略」の構成及び主な取組は以下の通りです。

Ⅱ）戦略概要

群馬支部の課題として血圧リスク保有者が全ての二次医療圏において全国平均以上であり、業態別では加入事業所割合と加入者数の多い製造業など複数の業種で血圧リスク保有者が50%を超えています。

健康課題の解消のため、保健事業の基盤となる健診受診率の向上および特定保健指導、重症化予防を始めとするハイリスクアプローチの取組を推進します。特に、特定保健指導は県全体の実施率が全国平均を下回り、下位に属していることから、重点的な課題として実施率向上に取り組めます。また、ハイリスクアプローチの取組効果を高めるために、広報活動を中心としたポピュレーションアプローチや健康経営による加入者・事業主双方への働きかけの強化を積極的に実施し、健康づくりに主体的に取り組む加入者・事業所の拡大を図ります。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）３年間の主な取組

《健康の保持・増進》

[個人の特性に応じた支援]

- ・ 特定保健指導や受診勧奨に該当しない軽度の血圧・血糖・脂質リスク保有者に対し、健康維持増進を促す啓発広報を行います。
- ・ 特定健診の対象ではない40歳未満の加入者に向けて生活習慣病予防や健康づくりの情報を提供します。
- ・ 令和12年を目途にけんぽアプリの機能が健診案内・予約や健診後のフォローアップに活用できるよう拡充されることを見据え、加入者に向けてアプリ導入の働きかけを行います。

[健康経営の推進]

- ・ 加入事業所の経営層への支部長を始めとした幹部職員による働きかけを強化して、健康宣言事業所の拡大や健康経営の定着に取り組みます。
- ・ 健康宣言事業所に対し支部外勤保健師等によるフォローアップを行います。その際は宣言事業の基礎となる健診・特定保健指導・重症化予防の重要性について事業所と協会けんぽが共通認識を持ち、実効性のある健康経営を推進できるよう注力します。
- ・ 健康経営の取組を推進するため、健康宣言事業所の好事例を展開します。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

【健診の拡充】

- ・令和8～9年に実施する健診体系の拡充について、わかりやすい広報を通じて加入者・事業主双方に働きかけ、受診者数拡大を図ります。
- ・健診機関のキャパシティや実施状況を把握し、健診機関が不足している地域について支部長を始めとした幹部職員による訪問を積極的に行い、実施数拡大に向けた環境整備に努めます。
- ・健診体系の拡充による加入者（特に被扶養者）のニーズの変化を分析し、加入者が希望する健診が受診できるよう環境整備に努めます。
- ・コミュニケーションサイトを通じて群馬支部の健診の進捗状況をタイムリーに発信等を行うことで、健診機関との緊密な情報連携を図ります。

【特定保健指導の量・質の向上】

- ・特定保健指導が身近なものと感じてもらえるよう、群馬県と歩調を合わせて普及啓発を行います。
- ・特定保健指導の利用案内を確実に言い、支部外勤保健師等による電話勧奨を実施することで実施率向上を図ります。
- ・対面による初回面談実施が困難な業種（シフト制や夜勤等の勤務体系が多い業種）や支部外勤保健師等が手薄なエリアについて、外部専門機関を積極的に活用し、実施率向上を図ります。
- ・健診当日の特定保健指導実施を推進するため、特定保健指導実施機関の進捗管理を徹底するとともに、支部長を始めとした幹部職員による訪問を積極的に行い、実施数拡大に向けた環境整備に努めます。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

- ・ 人間ドックへの費用補助開始を契機に、特定保健指導実施機関数の拡大を目指します。
- ・ 支部外勤保健師等や特定保健指導実施機関の特定保健指導結果を分析し、アウトカム達成率や継続率の向上など保健指導の質の向上に向けた研修会等を実施します。

〔重症化予防の拡充〕

- ・ 健診機関による受診勧奨を促進するため、各機関における医療機関受診率を見える化し、フィードバックします。また、受診率が高い健診機関の取組を示すなど健診機関の創意工夫に役立つ情報提供を行います。
- ・ 血圧・血糖・脂質リスク保有者に対して、効果検証を行いつつ適切に文書勧奨を実施します。

〔ヘルスリテラシーの向上〕

- ・ 減塩食品の製造や販売など健康に適した環境づくりを目的とした「群馬県食環境プロジェクト」と連携した広報を実施します。
- ・ 若年層への健康教育として、小学生世代にはリーフレットを学校に配布します。また、大学生世代に対しては、講義を中心とした健康教育を行うため、県内の大学に働きかけを行います。
- ・ 地元メディアとの連携を強化して、県民参加の健康キャンペーンに取り組みます。

2. 群馬支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）３年間の主な取組

《良質かつ効率的な医療の推進》

[医療提供体制の確保・充実に向けた取組]

- ・群馬県における地域医療構想や医師確保計画等の策定や取組の推進に積極的に参画します。
- ・地域の現状や課題を把握し、病床機能の分化や医療機関機能に着目した医療機関の連携・再編・集約化、医療・介護連携の推進、医師偏在の是正等に向けた意見発信を行います。

[医療費の適正化]

- ・協会が保有する医療や健診等のデータ分析を進め、加入者が質の高い医療を将来にわたり持続可能な形で受けることができるよう、「上手な医療のかかり方」の推進など、医療費の適正化に資する取組を推進します。
- ・バイオ後続品（バイオシミラー）について、データ分析に基づく医療機関への働きかけを通じて使用促進を図ります。また、地域フォーミュラリの導入・運用に向けて、データ分析や他地域の取組状況に関する情報提供等、地域の医療関係者と連携を図ります。
- ・医療費適正化のため、医療費が全国平均より高い若年層への広報を重点的に行います。

3. 令和9年度事業について

課題シート・健康づくり戦略(案)に記載した内容について、令和9年度からの3年間取組を推進します。

令和9年1月開催予定の評議会では令和9年度の事業計画をお諮りいたしますが、令和8年度の事業計画でお示した事業を踏まえながら、事業計画策定に向けたご意見・アドバイスをいただきたく存じます。

医療費適正化予算	(1)協会けんぽの認知度向上のための取り組み(新しいロゴ・タグライン広報)
目 的	協会けんぽの知名度向上
背 景	マイナ保険証の導入によって、2024（令和6年）年12月より健康保険証の新規発行が停止され、協会けんぽの象徴的な存在となっていた水色の健康保険証の配付が終了となった。 水色の健康保険証は、協会けんぽと加入者・事業主を繋ぐ「接点」となっていたので、加入者・事業主の連帯感や協会けんぽに対する帰属意識を高めるため、加入者・事業主との新たな「接点」が必要と考えた。
対 象	加入者および県民
実施時期	令和8年度(通年)
実施概要	前橋市・高崎市を中心に走るバスを新しい協会けんぽのロゴで全面ラッピングし市中を走ることで、バスを利用する人はもちろん、歩行者・車中からも視覚的にとらえられるよう知名度向上に努める。



令和8年1月29日の運営委員会において「コミュニケーションロゴ・タグラインを作成したこと」及び「広報の場面で積極的に使用し、協会及び協会の事業に対する加入者・事業主の理解促進に繋げていくこと」の報告後に、改めて評議員の皆様へご報告いたします。

令和8年6月から運航開始

医療費適正化予算	(2)メディアを活用した複合的な広報
目的	目に留まる広報を長く繰り返して実施することで、高血圧対策、特定保健指導等の啓発を刷り込み、加入者および県民の行動変容を促す。
背景	高血圧対策は、中高年になる前から世代にも響くような動画を配信し、問題提起することで、健診受診対象年齢になる前の年代においても高血圧の課題を理解していただくことを目的の1つとしている。
対象	通年
実施時期	加入者および群馬県民
実施概要	群馬支部における課題(高血圧対策・特定保健指導実施率の低迷)に対する行動変容を促すため、幅広い年齢層に対して効果的な広報を実施する。SNSだけではなく、シネアド配信を年末年始に実施するなど、家族で鑑賞でき動員数が見込まれる映画が配信を行うなど、加入者に対し広く啓発ができると期待している。

FM GUNMA 【 WAI WAI Groovin 】

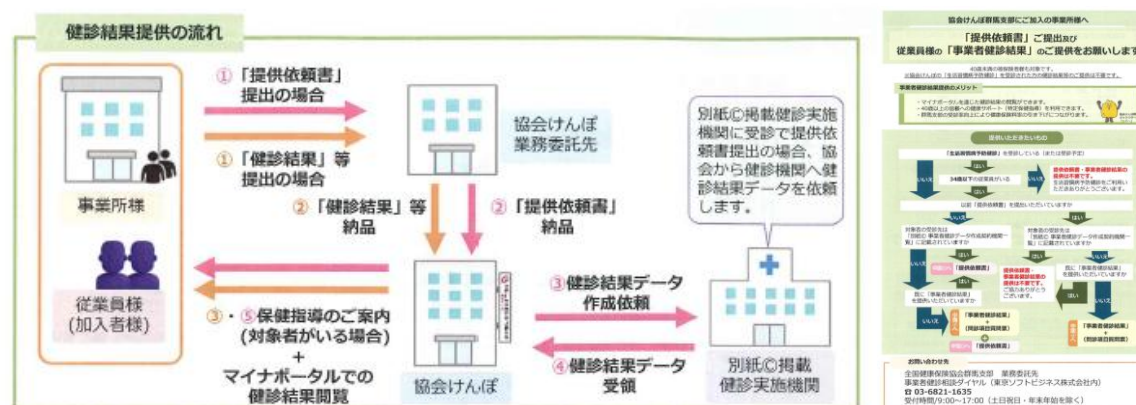
放送月	日付	テーマ
11月	11/7 (金)	集団健診 集団健診について（ご家族の方は今年度の健康診断はお済ですか？） 集団健診の申込期限～11/14と～11/21（発送10/21）、 かつ集団健診案内2回目発送が11/21（申込期限12/5）であり、 特定健診項目に血圧があるため。
	11/27 (木)	インセンティブ インセンティブ制度の特定健診等受診率、要治療者受診率について 保健Gの健診推進経費（健診）の開設期設定月（1月～3月）に向けて健診受診を促す。
12月	12/4 (木)	インセンティブ インセンティブ制度の特定保健指導率、特定保健指導対象者の減少率について 保健指導の案内が届いたら積極的にご利用ください。 特定保健指導の対象者とならないよう、日ごろから健康的な生活習慣を！
	12/25 (木)	上手な医療のかかり方 年末年始の長期休暇に向けて注意してほしいこと ・年末年始の休日加算等の割増料金について ・かかりつけ医の年末年始休暇の把握 など
1月	1/7 (水)	血圧に関して 年末年始で食生活（ご馳走・飲酒）に乱れがでていそうであり、 冬は寒さで血管収縮傾向にあるそうなので・・・
2月	2/20 (金)	生活習慣病予防健診 今年度の健康診断はお済ですか？ 今年度の生活習慣病予防健診は3月31日までです。 2月からは来年度の予約も徐々にはじまります。 来年度も忘れず受診しましょう。

YouTube、Facebook、Instagramにて配信中

群馬県内4か所の映画館で、シネアド(本編が始まる前の広告)を実施(年末年始)

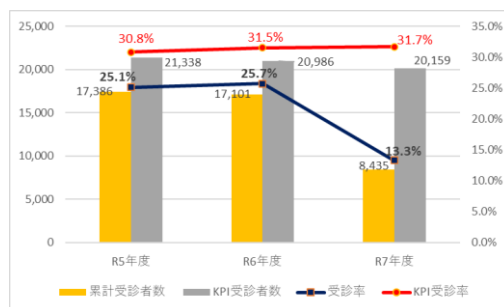
・令和8年7月と8月にSNS広告
・令和8年7月にシネアド実施

保健事業予算	(1)専門業者を活用した事業者健診結果取得勧奨
目 的	事業者健診結果の取得勧奨および健診結果の提供に至らない事業所について、生活習慣病予防健診の受診を促進する。
背 景	事業者健診結果取得勧奨による提供依頼書の新規取得400件、新規提供依頼書による事業者健診結果データ1,000件、紙媒体での事業者健診結果データにより1,000件、支部からの紙媒体のデータ作成依頼により5,000件を目指す。
対 象	① 40歳以上の健診受診対象者が5名以上で受診率が低迷し、かつ事業者健診結果提供に関する提供依頼書の提出がない事業所 ② 以前紙媒体での事業者健診結果の提供実績がある事業所 ③ 提供依頼書または同意書の提出記録があるが、健診結果データ未契約健診機関で受診している事業所 ④ 事業者健診の結果データ提出率が低調な業態に係る事業所
実施時期	令和8年4月～令和9年3月
実施概要	事業者健診データの取得率及び健診受診率の向上を目的として、民間事業者を活用した文書や電話等での勧奨事業を実施する。事業者健診結果提供に係る提供依頼書、健診結果の取得を行い、健診結果については、電子データ化もあわせて行う。また、勧奨時に生活習慣病予防健診の案内も行うことで、受診率向上を図る。



・令和8年10月勸奨文書開始

保健事業予算	(2)協会主催の集団健診
目的	昨年度に引き続き受診を希望する層に対して広く案内を行うことにより、一定の受診規模を維持・拡大する。 また、会場や日時等にこれまで受診を見送っていた新規の加入者層の掘り起こしを目指す。
背景	令和8年度 群馬支部KPI達成必要数:20,180件(KPI:32.6%)に対し、3,000件の受診が期待され、目標数に対し14.8%の寄与度を見込む。
対象	令和8年度の特典健診未実施であり、群馬県内に居住する被扶養者
実施時期	令和8年12月～令和9年3月
実施概要	被扶養者が受診しやすい会場・日時等を設定した協会主催の集団健診を実施する。 受診者の窓口自己負担額0円やオプション等の優位性を広く訴求することにより、継続受診者だけでなく新規受診者も含む被扶養者の健診受診率向上を図る。



令和7年度は10月までの集計です

出典:協会けんぽデータ

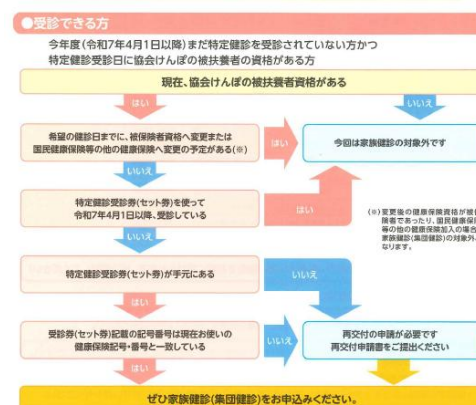
協会けんぽの
家族健診(集団健診)のご案内

※参加資格:令和7年12月31日現在、協会けんぽに加入している方

参加資格	参加条件	参加料	参加料	参加料
加入者	令和7年12月31日現在、協会けんぽに加入している方	無料	無料	無料
被扶養者	令和7年12月31日現在、協会けんぽに加入している方	無料	無料	無料
加入者	令和7年12月31日現在、協会けんぽに加入している方	無料	無料	無料
被扶養者	令和7年12月31日現在、協会けんぽに加入している方	無料	無料	無料

※オプション: 希望の健診日までに、被扶養者資格へ変更または国民健康保険等の他の健康保険へ変更の予定がある(※)

※オプション: 希望の健診日までに、被扶養者資格へ変更または国民健康保険等の他の健康保険へ変更の予定がある(※)



・令和9年1月～3月開催 (案内DM 令和8年11月発送)

保健事業予算	(3)婦人科健診等女性に向けた健診受診勧奨
目 的	生活習慣病予防健診の受診率の向上
背 景	過年度から継続的に受診がない被保険者については、事業所から健診案内の周知が乏しいことが想定されるため、広く周知を行う。
対 象	過年度未受診の40歳以上の偶数年齢の女性 18,000人
実施時期	令和8年7月頃
実施概要	骨粗鬆症の補助の追加を踏まえ、未受診の被保険者本人へ広く周知し、新規取得に取り組む。

[illegible]

・令和8年8月案内文書発送

保健事業予算	(4)「G-WALK+」アプリを活用した加入事業所対抗戦の開催
目的	運動習慣の定着。歩数を意識した生活を行うことで、積極的な階段の使用や自動車よりも徒歩の移動を促す。 また、加入事業所対抗戦とすることで職場内の活性化が図られ、健康経営の促進にもつながる。
背景	働き盛り世代の健康増進を目的に、企業対抗戦イベントを開催することで運動習慣の定着を図る。
対象	事業所および被保険者
実施時期	令和8年6月・令和8年10月
実施概要	群馬県の公式アプリ「G-WALK+」を活用し、1～2か月間の歩数を競うイベントを開催する。県の委託業者から歩数の集計データを抽出し、上位事業所を表彰し広報する。 今後の定例イベントとなるよう県と協議しながら開催方法やスケジュールを策定し、運動習慣の定着を図る。

エントリーは簡単



群馬支部職員も参加してます！！

令和8年11月に実施予定



保健事業予算	(5)健康宣言事業所に対する健康セミナーの実施
目的	運動習慣の定着、運動に関する重要性の認識の向上が期待できるほか、健康経営の質の向上を図る。
背景	運動習慣の定着、健康寿命延伸など事業所の健康課題に合わせてセミナーが選択できるよう多くの講座を用意することで、健康に関する認識の向上・啓発が期待できる。
対象	健康事業所宣言事業所 80社(外部委託)+100社(歯科衛生士会) ※産業保健総合支援センターは直接申込み
実施時期	令和8年4月～令和9年2月
実施概要	健康経営に取り組む事業所に対して、健康づくりの支援のため健康セミナーを開催する。また、歯科衛生士会の歯科口腔セミナー、産業保健総合支援センターのメンタルセミナーも実施する。

協会けんぽ群馬支部 令和7年度 受講無料 健康セミナーのご案内

群馬支部が生活習慣病予防事業の一環として、健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

対象：生活習慣病予防事業の一環として、健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

健康セミナーは、令和7年度から令和8年度まで開催予定です。健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

令和7年度 申込受付期間：令和7年9月1日～令和8年2月28日

健康セミナーは、令和7年度から令和8年度まで開催予定です。健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

申込方法：健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

健康セミナーは、令和7年度から令和8年度まで開催予定です。健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

セミナー詳細案内

健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

各セミナーの申込方法

健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

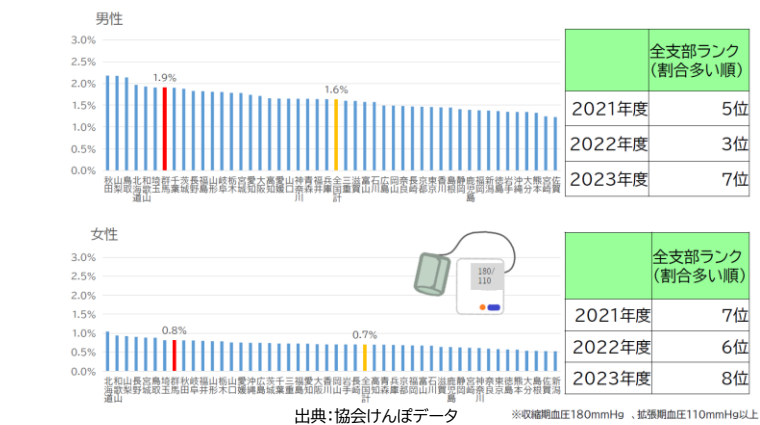
健康経営の推進や運動習慣の定着を目的として、健康セミナーを開催しています。

- ◆令和6年度 申込が多いセミナー
・肩こり腰痛予防ストレッチ
- ◆令和7年度 申込が多いセミナー
・睡眠
・ストレスセルフケア

令和8年8月から募集開始

令和8年度はセミナー開始を年度当初とし、さらにセミナー周知も強化することで、多くの申し込みを期待する

保健事業予算	(6)血圧キャンペーンの実施
目 的	地方第一紙である上毛新聞社と共催し、県・県国保連・主要医療機関・生保会社等と協力し合いながら事業を継続することにより、県民や加入者に健康課題として広く周知されるため、意識付けにつながる。 手軽な運動や減塩食摂取の継続により、血圧の低下が見込める。
背 景	生活習慣病は自覚がないまま進行するため、健診・特定保健指導の重要性を伝え、食事や運動を含めた生活習慣の改善を促す。
対 象	加入者および県民
実施時期	令和8年6月～令和8年12月
実施概要	従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが企業の発展につながることから、加入者及び県民の健康寿命の延伸を図るため、地元メディアや県内で開催する各種イベント等を通じ、支部が抱える健康課題である高血圧対策等について広く周知する。



令和8年5月から11月にかけて「楽しい！ 壮年からの健康づくり」として実施中